



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

外国人目線で日本の普遍的な価値を活かす

アダム フルフォード (あだむ ふるふおーど)

有限会社フルフォードエンタープライズ 会長



○ 登録者情報

所在地

東京都中野区

略歴

1978年 ノッティンガム大学卒業(英文学、言語学専攻)

1981年 来日(現在永住者)

1981年～ NHKで英語の編集、和英翻訳、英語のアナウンス

2003年～ NHK 教養番組「英語でしゃべらナイト」、「スーパープレゼンテーション」英語監修

2010～2015年 農林水産省「美の里づくりコンクール」審査員

2014年～ 国際会議誘致・開催支援事業(MICEアンバサダー)海外コンペ用スピーチの校正および指導

2014～2016年 山形県飯豊町の欧州等外国人誘客システム構築

2020～2021年一般社団法人全国農協観光協会「農山漁村地域における貢献型観光の実効モデルづくりに関する調査研究」代表(山形県飯豊町中津川地区)

2020年 福島県郡山市「外国人目線を活用した地域活性化コンサルタント」

2020年 農林水産省「農泊マニュアル作成委員会」委員

2020～2022年 観光庁「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」観光部会委員

2021～2023年 ふるさと財団 福島県郡山市「地域再生マネージャー事業」外部専門家

2023年 ふるさと財団「地域再生マネージャー」

2023年 ふるさと財団 35周年記念フォーラムにおける「事例発表」と「パネルディスカッション」

著書・論文等

○ 外国人目線で日本の普遍的な価値を活かす

取組の内容

外部専門家および地域再生マネージャーとして、福島県郡山市に焦点を当ててきました。最近では、千葉県、奈良県、広島県、島根県、熊本県、そして沖縄県での観光関係の取り組みにも参画しています。それでも、活動の根底には、山形県飯豊町中津川地区での経験があります。

中津川で学んだのは、地域内外の人々が協力してコミュニティの将来ビジョンに向かって進む機会の重要性です。ビジョンを共有するためには、訪問者がコミュニティの過去と現在を理解することが不可欠です。そのため例えば観光客を単なる消費者ではなく、より明るい未来への共同の旅における価値あるパートナーとして捉えるべきです。

地域企業がますます中心的な役割を果たすことになるでしょう。企業は、多様な外部の人々との交流を通じて大きな恩恵を受けることができます。仕事の重要な側面の一つは、交流を促進し地域企業のビジネスの持続可能性を高めることにあります。



貢献型観光in山形県飯豊町中津川地区



福島県郡山市: 料理を媒体にベトナム人と地元のお母さんたちの交流イベント

実績

2012年 経済産業省後援「re:new tohoku」ロンドン展示会、ビデオ制作、英文ライティング、イベント案内
2015年～貢献型観光：山形県飯豊町中津川地区の未来を考える多様な外国人ツアー（10名ほど、数回）
2018年～19年 貢献型研修：中津川地区を外国人に案内することで英語を勉強（研修生4名、外国人数名）
2020年 福島県郡山市や喜多方市を取り上げるNHK ワールド「CATCH JAPAN」番組を制作
2020年 中津川地区 コミュニティインターンのテスト（インド人女性、滞在5ヶ月）
2022年 郡山市内在住ベトナム人がベトナム人大学院生を相手に逢瀬町地区を案内：MBAサマースクール
2022年～23年 郡山市逢瀬町の「44の価値」物語をワークショップで調整
2022～23年 郡山市内在住ベトナム人の地元マルシェ参加や料理で交流
2023年 郡山市 体験農家や地元小学校でインターナショナルスクールを受け入れる（約50名の交流）
2023年 郡山市内在住ベトナム人が逢瀬町の竹を活用した門松作りを体験し、日本文化の理解を深める（約15名）

工夫した点や苦勞した点

全ては地元のアイデンティティから始まります。地域や企業のこれまでの特徴、これから達成したい目標を確認します。このプロセスを通じて、地域や企業の潜在的価値を可視化します。この価値をどういう風に世界に貢献できるかを考えて、戦略を立ててアクションを起こします。苦勞するのは、人手不足など人口減少がもたらす課題です。

ひとことPR

持続可能な社会を考える上で、持続可能なコミュニティだった地域集落が欠かせない存在・教材だと確信しています。地域コミュニティの底力を多様な形で体験できるのは日本の特徴。SDGsの達成にも貢献できる伝統的な生活ぶりが人類にとって宝です。私は外国人目線を活かして「相手を想う」文化の価値を解放します。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	○ その他 伝統的な価値観でSDGsを達成
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
○ その他 コミュニティ・インターンの活用	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

フルフォードエンタープライズ	www.fulfordent.com

連絡先

メールアドレス	contact [アットマーク] fulfordent.com		
---------	---------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。